

Release Identification: LTC3544

2007.05.07

## リニアテクノロジー、新製品「LTC3544」を販売開始

3mm×3mm QFN パッケージで 300mA、200mA、200mA、100mA の出力を個別に供給する クワッド同期整流式降圧 DC/DC コンバータ

2007年5月7日 - リニアテクノロジーは、リニアテクノロジーは、3mm×3mm QFN パッケージで最大で300mA、200mA、200mA、100mA の連続出力電流を供給するクワッド・チャネル、高効率、2.25MHz、同期整流式降圧レギュレータ「LTC3544」の販売を開始しました。LTC3544EUDとLTC3544BEUDは、どちらも3mm×3mmの16ピンQFNパッケージで供給されます。1,000 個時の参考単価は354円(税込み)からで、リニアテクノロジー国内販売代理店各社経由で販売されます。

LTC3544 は固定周波数電流モード・アーキテクチャを採用し、2.25V~5.5V の入力電圧で動作するので、1セル・リチウムイオン/ポリマーや複数セル・アルカリ/NiCad/NiMHアプリケーションに最適です。LTC3544 は、0.8V の低い出力電圧を生成可能なので、最新世代の低電圧 DSP やマイクロコントローラに電力を供給することができます。2.25MHz のスイッチング周波数によって高さ 1mm 以下の小型で低コストのセラミック・コンデンサやインダクタを使用可能で、3mm×3mm QFN パッケージで供給されるので、非常に小型のクワッド出力ソリューションを提供します。

LTC3544 は Burst Mode®動作を使用して、無負荷時の 4 本のチャネルの消費電流を合計わずか 70μA に抑えます。また、ノイズを最小限に抑えることが必要なアプリケーション向けには、LTC3544B が Burst Mode®動作の代わりにパルス・スキップ・モードを使用して、出力リップルを最小限に抑えます。どちらのデバイスも 95%の高い効率を達成し、1μ以下のシャットダウン電流を実現します。LTC3544とLTC3544B は低損失の 100%デューティ・サイクル動作により、V<sub>IN</sub>と等しい出力電圧が可能で、バッテリ動作時間をさらに延長します。さらに、チャネル毎に個別のイネーブル・ピンを備え、ソフトスタート機能を搭載しているので、より柔軟な設計が可能なほか、短絡保護機能や熱保護機能を搭載しています。

## LTC3544 主な特長

- 高効率:最大 95%
- 最大で 300mA、200mA、200mA、100mA の出力電流を供給する 4 つの独立したレギュレータ
- 入力電圧範囲: 2.25V~5.5V
- 2.25MHz の固定周波数動作
- ショットキー・ダイオード不要
- 低損失動作:100%デューティ・サイクル
- 低リップル(<20mV<sub>PK-PK</sub>)高効率 Busrt Mode®動作:動作時の消費電流が 70  $\mu$  A(全チャネルがオン状態の場合)

- 0.8V リファレンスにより、低出力電圧が可能
- シャットダウン・モードでの消費電流が1μA以下
- 電流モード動作により、優れた入力および負荷過渡応答を実現
- 熱保護機能
- 高さの低い(3mm×3mm)16ピン QFN パッケージ

フォトキャプション:3mm×3mm QFN パッケージのクワッド同期整流式降圧コンバータ

Copyright: 2007 Linear Technology

以上